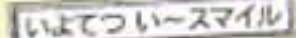



番組 **お便り  
ギャラリー**

南海放送ラジオ 毎週木曜あさ9:35~放送中

番組にお寄せいただいた「いよてつ電車・バスにまつわる「ちょっといい話」」をご紹介します。  

番組で紹介されたエッセーです。

伊予市

栗の実さんからの「お便り」

すだれのような土砂降りの朝、  
所用で電車の乗客となりました。  
3つ目の駅で乗車した小柄で腰の曲がった  
おばあちゃんが、にこにこしながら私に近付き、  
ぴよこんと頭を下げました。  
一瞬、早春に逝った母の面影を見ました。  
あまりにも見た目や格好がよく似ていたんです。  
素早く立ち上がり、席を譲ると『ありがとう』と、

にこっとして席に着かれました。

誰にも、他人へのさり気ない労わりの気持ちは  
あるけれど、それを活かすチャンスは  
なかなか訪れません。混雑した電車の中で  
席を譲っても、遠慮されて空席になると、  
お互い気まずい思いをします。  
だから、お尻をムズムズさせながら「どうぞ」と  
出掛かった言葉をグッと飲み込む事が多い私。  
でも彼女のように素直に意思表示をされると、  
躊躇なく行動に移せます。

席を譲るといふ些細な行為にしても、  
ちよっとした勇気が必要。

でも、おばあちゃんのようにパフォーマンズして  
くださると、こちらにも抵抗なく受け入れられます。

『小さな親切ができた』

下車してからも、梅雨特有のジトジト気分が  
吹き飛び、心はカラッと晴れ晴れ。  
一時の清涼剤となった  
おばあちゃんの「ありがとう」は、  
私が言いたい言葉です。



週刊ラジオ・エッセー  
いよてつ  スマイル

伊予鉄道 創立125周年記念

番組

# お便り ギャラリー

南海放送ラジオ 毎週木曜あさ9:35~放送中

番組にお寄せいただいたいよてつ電車・バスにまつわる「ちょっといい話」をご紹介します。

いよてついースマイル

検索

番組で紹介された  
エッセーです。

松山市

ハルの父さんからのお便り

子供はみんな電車やバスが好きですが、ウチのボーズも電車に乗るのが大好きでした。

ちやうど10年前、2歳の頃は、もう毎週電車に乗りたがり、休みの度に家族で電車に乗りまくっていました。

あんまり毎週なので、そのうち家内が脱落し、その後は父と子で郊外電車と市内電車を

乗り継いで楽しみました。

松山という街はいい所で、市内電車はちよつとしたアトラクションみたいに街をぐるりと一周してますし、坊っちゃん列車もユニークです。

郊外電車も、市駅を中心に3方向に伸びて、路線それぞれに景色を楽しめますし、途中下車した駅前での散歩もなかなかいいものです。

テレビ番組で紹介されたお店にも、よく出かけましたね。

で、電車の席に座ると床に足がつかず、背もたれにしがみついて窓の外を眺めていたボーズも、今年6年生。

一時の電車熱もさすがに冷めて、今はサイクリングに夢中です。

おかげで、車や電車に乗って出かける距離でも、晴れていたら自転車で出かける暗黙のルールとなってしまう、健康にはいいのですが、毎週はちよつと…

まあそれも10年たったら電車のように思い出になるんでしょうね。



週刊ラジオ・エッセー

いよてつ  
#####

電車  
スマイル

伊予鉄道 創立125周年記念

番組

# お便り ギャラリー

番組で紹介された  
エッセーです。

東温市

マツビー&ゆうきん

からのお便り

長男が生まれる4週間前まで車に乗って外回りの仕事をしていました。踏切にかかるたび、「あーあ、また時間ロスだ」とイライラしたりがっかりしたり……。

それが今では「やったね、電車がきたよー」と息子二人とワクワク、ドキドキ。

こんな気持ちき、この子たちが産まれなかったら知らずにいたんだろうな。

5歳の長男は伊予鉄電車が大好き。700系610系3000系……など通り過ぎる電車の種類や車体に書いてある番号までチェック。

1歳の次男が初めて発した言葉は「でんちゃー!」でした。(笑)

幼稚園の帰りは毎日近くの駅で電車を見てから帰ります。

手を振ってくださる車掌さん、いつもありがとうございます。



週刊ラジオ・エッセー

いよてつ

\*\*\*\*\*

電車  
スマイル

伊予鉄道 創立125周年記念

番組

# お便利 ギャラリー

南海放送ラジオ 毎週木曜あさ9:35~放送中

番組にお寄せいただいた「いよてつ電車・バスにまつわる「ちょっといい話」をご紹介します。

いよてつ スマイル

検索

番組で紹介された  
エッセーです。

今治市

ランさんからの「お便利」

「電車がいいネ」。

親友は、松山市三津に住んでいる。

私は以前、松山に住んでいた頃には、

よく伊予鉄バスで親友と買い物

楽しんでいた。

今は、離れた地で、

会うのは年に数回となった、

車の点検をかね、松山に行く日は

必ず電車に乗りたくなり、そんな

私を友達も待っていてくれる。

そんな折、私の方が先に着き、

待っていると、1台の車が止まった。

以前知り合った女の人で、

「どこに行くの？乗せてってあげるよ」。

と、声を掛けられた。

「ごめんね！友達と待ち合わせなの」。

と、断ってしまった。

「電車に乗りたいの、私」。

心の中でつぶやいた。

電車がなかったら、こんな偶然も

なかったかもしれない。

やっぱり電車は、いろんな出会いを

作ってくれる幸せ行き、の乗り物だ。



週刊ラジオ・エッセー

いよてつ  
■■■■■■■■■■

伊予鉄道  
スマイル

伊予鉄道 創立125周年記念

番組

# お便り ギャラリー

番組で紹介された  
エッセーです。

松山市

ミドリさんからのお便り

昔、伊予鉄電車で通勤をしていた時、よく電車の同じ車両に乗り合わせる男性がいました。

その方は、いつも仕立ての良さ、ようなスーツに身を包んでいて、メガネがよく似合う優しそうな雰囲気の男性でした。

私が始発の駅で乗り、その2つ後の駅でその方は乗車します。

乗り口すぐ右手の席が空いていれば、そこが彼の指定席のようでした。

隣に座るのはあまりにも大胆だし、真向かいの席に座って目が合うと

これはまた恥ずかしいですので、すこし離れた席から、気がつくとなんとかなく彼を目で追っていました。声をかけたこともありませんでしたが、名前も知らないその彼に、淡い恋心を抱いていたのかもしれない。

今でも伊予鉄電車に乗った時、彼の指定席だったその席に、誰かが座る度に視線を上げてしまうのは、当時に身についた癖なのかもしれません。



週刊ラジオ・エッセー

いよてっ

#####

伊予鉄道  
スマイル

伊予鉄道 創立125周年記念

番組

お便り  
ギャラリー

南海放送ラジオ 毎週木曜あさ9:35~放送中

番組にお寄せいただいたいよてっ電車・バスに  
まつわる「ちよっといい話」をご紹介します。

いよてっスマイル

検索

番組で紹介された  
エッセーです。

大阪市

愛媛勉強中さん

からのお便り

今は大阪に住んでいますが、  
私の田舎は愛媛県内子町吉野川に  
あります。

田舎に帰省する途中、狭く険しい道を、  
松山市駅に向かう伊予鉄バスが  
降りて行く様子をよく見かけました。  
今では懐かしいお話です。

今や道の改良で、少しずつ  
広くなる道。

しかしながら伊予鉄バスは…  
そう考えると時代の流れだと  
感じました。

あの険しくて、狭い道を運転手さんの  
運転さばきに感無量です。

バスもお疲れ様、運転手さんも  
お疲れ様。

また走る機会があれば、  
ぜひ広くなった道を(笑)。



週刊ラジオ・エッセー

いよてつ  
#####

伊予鉄道  
スマイル

伊予鉄道 創立125周年記念

番組

お便り  
ギャラリー

番組で紹介された  
エッセーです。

伊予郡

松前町018年生のマカロンちゃん

からのお便り

私がいつも通勤で使っている駅は、  
郡中線の岡田駅。

小さい頃からずっと変わらない駅舎  
ですが、今年65歳の父は「自分が子ども  
の時も、今と同じ駅舎だったのでは」と  
言うんです。そういえば、駅の入口の  
上にある駅名看板の文字は、左から  
右へと書かれています。その下には  
逆向きに書かれた跡がうっすら残って  
います。一体いつ頃の建物なのでしょう？

そんな古い駅舎なんです。掃除や  
修理などの手入れが行き届いている  
のには感心します。だからこそ、いつ  
までも駅舎を使えるのでしょうね。  
『古いものを大事に手入れして長く  
長く使うこと』これが本当のエコだと  
思います。

自転車置場も、きっと毎日駅舎の方が  
整理されているでしょう。

駅に着いた時は、空いた場所に突っ込んで  
停めた自転車が、帰りには整然と並べ  
られています。

この場を借りて一言、

ありがとうございます。



週刊ラジオ・エッセー

いよてっ  
\*\*\*\*\*

伊予鉄道  
スマイル

伊予鉄道 創立125周年記念

# お便り ギャラリー

番組

番組で紹介された  
エッセーです。

今治市

和さんからのお便り

子どもの頃、田舎に住んでいた私の一番の楽しみは、年に一度、道後動物園に連れて来てもらおう事でした。

百獣の王ライオンののんびりした様子、片足で立ち続けるフラミンゴの群れ、特別天然記念物のオオサンショウウオのユニークな顔など、普段見る事の出来ない動物たちの様子が、思い出に残っています。

その頃、松山に到着してから、動物園までの移動手段は、市内電車でした。

市内電車は私にとっては、大都会松山のシンボル。

動物園に行けるというワクワク感を、いつそう大きくしてくれる特別な乗り物でした。なるべく前の方に乗って運転士さんの動きをじっと見つめたものでした。

今では、動物園は砥部に移ってしまいました。市内電車に乗ると子どもの頃のあの感覚が蘇ってくる様な気がして、幸せな気分になります。



週刊ラジオ・エッセー

いよてつ

#####



伊予鉄道 創立125周年記念

# お便り ギャラリー

南海放送ラジオ 毎週木曜あさ9:35～放送中

番組にお寄せいただいたいよてつ電車・バスにまつわる「ちょっといい話」をご紹介します。

いよてつ スマイル

検索

番組で紹介された  
エッセーです。

松山市

高木さんからのお便り

幼い頃、母に連れられ、弟と妹の4人で椿まつりに行きました。

父は伊予鉄に勤めていたので3日間は  
大忙し…。

森松線は溢れんばかりの人でした。  
そして高校時代。

学校の帰り、松山市駅で発車間際の  
列車に飛び乗りました。

ところが、なんと立花で森松線の  
ホームへ入っていき、慌てて本来乗る  
べきだった横河原線のホームへと  
移った事もありました。

そんな思い出いっぱい森松線も、  
昭和40年に廃止が決まりました。

最終列車の車掌を務めた父と  
運転手さんの2人は、地元の小学生に  
花束をプレゼントされていました。

ここにこして『ありがとう』と  
受け取る父の後ろ姿が寂しそうだったの  
を覚えています。

そんな父も母も、いよてつ125周年を  
天国で喜んでいると思います。



週刊ラジオ・エッセー

いよてつ  
#####

伊予鉄道  
スマイル

伊予鉄道 創立125周年記念

# お便り ギャラリー

番組

番組で紹介された  
エッセーです。

松山市

でんでんむしさん

からのお便り

父に手をつながれ、市内電車に乗り  
ました。道後温泉駅で下車し、歩く  
こと数十分、辿り着いた石手寺では  
夏祭りをやっていました。人ごみの中、  
ひよこを買ってもらいました。  
そして、また父と手をつなぎ、  
道後温泉駅まで歩いて、電車へ。

あれから四十数年、今年、  
父は亡くなりました。

私は、石手寺の山四国参りへ  
出掛けました。父の白木の位牌と共に  
市内電車に乗り、道後温泉駅で下車。  
父の手のぬくもりを思いながら  
お参りし、父の好物だった石手の  
焼きもちを買いました。

帰りの市内電車では

『ありがとう、お父さん』と言  
いながら、外の景色を眺めていま  
した。  
涙で見えなくなりました…。

『お父さん、またお参りへ行こう  
ね。  
電車に乗って』



週刊ラジオ・エッセー

いよてっ  
\*\*\*\*\*

スマイル

伊予鉄道 創立125周年記念

# お便り ギャラリー

南海放送ラジオ 毎週木曜あさ9:35~放送中

番組にお寄せいただいたいよてっ電車・バスにまつわる「ちょっといい話」をご紹介します。

番組で紹介された  
エッセーです。

東温市

スタートラインさん

からのお便り

私は高校時代、バス通学でした。バスに乗っている時間は10分程度でしたが、毎回顔を合わせる人が何人かいて、一方的に親しみを感じていました。ドラマでよくある、

”運命の出逢い“

で恋に落ちる……なんて事はさすがになかったですが、ある時、よく顔を合わせるご婦人と席が隣になり、軽く世間話をしました。

息子さんが県外に行き、寂しくなったというお話でした。そのお子さんと私が同世代ということもあり、話に花が咲きました。何気ない出来事ですが、なぜか鮮明にその時の光景を覚えていきます。



週刊ラジオ・エッセー  
いよてつ  
#####

伊予鉄道  
スマイル

伊予鉄道 創立125周年記念

番組  
お便り  
ギャラリー

番組で紹介された  
エッセーです。

伊予市

朝露さんからのお便り

娘の家のすぐ近くを電車が走る。  
2才半の孫娘の面倒をみている  
私は、保育園の送り迎えの時など、  
孫娘と電車を見送る。

先月、その娘と電車に乗り、  
デパートに買い物に行った。

それがよほど嬉しかったらしくて、  
「ばあちゃん 電車楽しかったね。  
また乗ろうね」と、いつも口にする。  
郡中線。

たまに125周年を記念した、  
だんだん125のカラフルな電車が  
走り、幸運にもそれに乗車。  
子供の描いた

”未来の電車のアイデア作品“  
を楽しくみせてもらった。

小学校3年の男孫、2才半の  
孫娘と、電車のミニ旅楽しみたいね。